

戦略Ⅳ

生きる力・担う力育成戦略 （育つ伸びるなかの） ～誰もが成長し続けるまち～

都市部特有の核家族化、地域コミュニティの希薄化により、孤立した環境の中で子どもを産み育てることへの不安感や困難さを感じやすい状況にあり、家庭の育児負担が大きくなっています。

また、グローバル化が一層進む中、多種多様な価値観や考え方を受け入れ、活用できる人材の育成が求められています。グローバル化、情報通信技術（ICT）の進展などの社会環境の変化により、区民が自ら必要な情報を選択し入手することも重要となっています。

産前・産後のサポートの充実をはじめ、育児不安を抱える家庭への切れ目ない支援を行い、関係機関が連携して一貫した支援体制を構築するなど、相談の充実や関係機関・地域が連携して、成長過程を通じた一貫した支援の取組が必要となります。

自他の生命・人権を尊重する態度や基本的なルールやマナーなどの規範意識の向上を図ります。優れた自国の歴史・文化に触れ、自己を育む地域社会との交流を深めるとともに、子どもたちの豊かな人間性や社会性を育みます。小学校と中学校の連携をさらに進め、9年間の学びの連続性を踏まえた確かな学力と生き抜く体力の養成を行います。

図書館は、区民の地域への愛着を形成するとともに、観光・地域活性化を推進する地域の情報・文化の発信拠点としての機能を発揮します。

子どもの育ちを支える地域づくりの推進、妊娠から一貫した切れ目のない相談支援体制の整備、配慮や支援を必要とする子どもと家庭への連携した支援の強化、子育てサービス・幼児教育の充実への取組を進め、出生率を向上させます。

発達の課題や障害のある子どもの教育の充実と子どもの体力づくりを促進する取組を進めます。さらに、地域に根付く文化・芸術の振興に努めるとともに誰もが地域や社会に貢献し続けられるよう学びの機会を提供します。

展開 1 安心して産み育てられるまち

展開 2 自ら学び可能性を拓く子どもが育つまち

展開 3 学びと文化を創造・発信するまち

展開 1 安心して産み育てられるまち

【対応すべき課題】

- ・一貫した相談支援体制の整備
- ・配慮や支援を必要とする子どもと家庭への支援の強化
- ・ライフスタイル*に応じた子育てサービス、幼児教育の充実

【主な施策展開】

○ 子どもの育ちを支える地域づくりを推進します

- ・すべての家庭が子育てに責任を自覚し自信を持って取り組めることをめざして、すこやか福祉センターを地域の子育てコミュニティの中核拠点として、地域子育て支援拠点事業や利用者支援事業*を充実していきます。
- ・地域の子育てや育成活動を支えるために、地域の育成活動の中核となる人材を育てるほか、ボランティアの機会を紹介するなど新たな人材の育成につなげていきます。
- ・地域の育成活動の充実のため、地区懇談会等の活動を活性化し、地域の子育ての様々な課題に対して取り組みます。

○ 妊娠から一貫した切れ目のない相談支援体制の整備を進めます

- ・すこやか福祉センターは、子ども総合相談窓口と連携しながら、すべての子どもの成長の経過を把握し、妊産婦や子育て家庭が必要としている支援へとつなげるための相談支援体制の整備を進めます。
- ・乳幼児健康診査事業を充実し、健康診査結果の活用や予防接種、子育て家庭の適切な健康管理の支援を行い、子どもの健康増進の推進に取り組みます。

○ 配慮や支援を必要とする子どもと家庭への連携した支援を強化します

- ・産前・産後からの切れ目のない支援により、児童や家庭の状況に応じて、必要な支援を早期に実施することで、虐待の未然防止と支援体制の充実に取り組みます。
- ・乳幼児期から学齢期に至るまで、関係機関の連携により一貫した支援体制を構築し、発達課題や障害のある子ども・家庭への支援の充実に取り組みます。
- ・要保護児童対策地域協議会*のネットワーク機能の強化や職員の相談対応能力の向上等の人材育成を進め児童相談の充実と強化に取り組みます。

○ 子育てサービス・幼児教育を充実します

- ・子育て家庭のそれぞれのニーズに応じた子育て支援の充実を図り、子育ての負担の軽減に取り組みます。
- ・ショートステイ事業等による養育支援などによって、ひとり親家庭への支援に取り組みます。
- ・全ての乳幼児に対し、家庭の理念や選択に即して、必要に応じた保育や幼児教育を受けられるよう、十分なサービスを提供します。
- ・民間活力を活用し、多様な保育ニーズに対応するとともに定員の拡大を図り、ライフスタイル*に応じた保育の充実に取り組みます。
- ・職員の能力、専門性の向上を図るための合同研究や研修、情報共有を進め、幼稚園や保育施設等における幼児教育の充実に取り組みます。

展開２ 自ら学び可能性を拓く子どもが育つまち

【対応すべき課題】

- ・ 生涯にわたり学習する基礎を培う学校教育の充実
- ・ 様々な人々の連携による教育の充実
- ・ 発達の課題や障害のある子どもの教育の充実
- ・ 体力づくりの促進

【主な施策展開】

- **自らの道を切り拓き、生きる力を支える学力・社会性等の習得をめざした教育を展開します**
 - ・ 基礎的・基本的な知識及び技能や主体的に学ぶ態度を養い、課題を解決するための思考力、判断力、表現力等を育むなど、生涯にわたり学習する基礎を培う学校教育の充実に取り組みます。
 - ・ 幼稚園や保育施設などと小学校の連携を強化し、幼児教育から学校教育への円滑な接続を図ります。
 - ・ 義務教育 9 年間の学びの連続性を踏まえた学力向上、体力向上、心の教育の充実を図り、一人ひとりを伸ばす教育の実践を通じた連携教育の推進に取り組みます。
 - ・ 学校再編を着実に推進し、一定の児童生徒数や学級数を確保することで子ども同士の交流など集団活動の良さを活かした活気あふれる学校運営を進め、質の高い教育環境の整備に取り組みます。
- **家庭・地域・企業など学校を取り巻く様々な人々の連携により教育を充実します**
 - ・ 学校、地域、家庭が連携・協働して学校教育の充実や多様な体験活動が展開できる体制を整備し、地域での体験活動等を通じて教育活動の活性化と充実に取り組みます。
 - ・ 地域の人が「自分たちの学校」として、学校教育に貢献し、学校運営を支援できるような参加の仕組みを充実・強化します。
- **発達の課題や障害等の配慮を要する子どもの教育を充実します**
 - ・ 全小中学校に特別支援教室を設置します。中学校の情緒障害等通級指導学級*を増設します。巡回と通級による指導によって、一人ひとりの教育的ニーズに応じた指導を行い、特別支援教育*の推進に取り組みます。
 - ・ 専門的職員による巡回支援により、不登校児童・生徒への個別的な支援や日

本語指導員や通訳者の派遣による日本語指導の支援など、配慮の必要な児童・生徒と不登校児童・生徒への支援の充実に取り組みます。

○ **子どもの体力づくりを促進します**

- ・乳幼児から健全な生活習慣を身に付けられるよう支援し、子どもの自発的な運動を誘発するための環境の整備などにより、遊びを通じた体力づくりを推進するなど子どもの体力向上を図ります。
- ・子どもの体力や身体状況に応じた体力づくりを進めるとともに健康への関心を深め、食育・健康教育の充実に取り組みます。
- ・スポーツ・コミュニティプラザ等において講習を実施することで、地域人材の発掘・指導力育成を行うとともに、地域で指導できる場を確保し、中学校の部活動支援を行います。

展開3 学びと文化を創造・発信するまち

【対応すべき課題】

- ・ 伝統文化・芸術の継承
- ・ 生涯学習活動の支援
- ・ 地域の情報拠点としての図書館運営の推進

【主な施策展開】

○ 文化・芸術・生涯学習活動を支援します

- ・ 中野の歴史・文化遺産に対する文化財・無形民俗文化財の指定により地域の歴史・伝統文化の保護、継承に取り組みます。
- ・ 区民の誰もが、その生涯にわたって、学習の機会や場を持てるよう、区内の大学、民間企業、地域活動団体、NPO等と連携し、啓発等を行い、学んだ知識と培った経験を地域に活かす生涯学習の活動の促進に取り組みます。
- ・ 優れた文化・芸術に接する機会を設けるなど、若手芸術家が育ち、活動しやすい環境づくりに取り組みます。
- ・ 哲学堂公園・歴史民俗資料館等を観光資源として再整備するとともに、中野駅等からの回遊性をつくりだす等、面としてのにぎわいの創出に取り組みます。
- ・ 区内の歴史や伝承の発掘や体系的叙述、発信などによって歴史・文化を継承し、都市観光の資源として活かしていきます。

○ 魅力ある図書館運営を推進します

- ・ 図書館は、地域の情報拠点として、中野区にゆかりのある作家・文化人や観光資源情報、郷土に関する資料の収集・発信をするほか、各館ごとに専門性を強めて、個人や地域の高度な学習活動への支援に取り組みます。
- ・ 地域開放型学校図書館*の整備を計画的に進め、家庭、学校、地域、図書館が連携して読書活動の推進に取り組みます。